

第1回レインボーカフェ開催

項目	内容
事業名	地域の居場所づくり
事業の内容	<p>安心安全ネットワークの登録者は、独居の高齢者が多い。普段、外出することも少なく、刺激や運動量が少ないと認知症の進度も早くなり、介護ニーズが高まってしまいます。また、地域の方々との交流も大切です。</p> <p>今回の事業は、障害者就労支援施設が地域住民の「居場所作り」を目的にオープンさせるカフェ（焙煎所併設）で、下記の内容です。</p> <p>①登録者の珈琲代を援助し、地域の方々と交流しやすくする。 ②登録者が参加しやすいようなイベントを企画し、交流を促す。</p>
事業の目的	安心安全ネットワークの登録者の孤独感の軽減、健康増進、認知症抑制、地域活性化
事業後の効果	<p>登録者がカフェに参加することによる。</p> <p>①健康増進（歩いて参加する場合） ②モビリティの利用促進 ③地域の方々と交流することでの認知症抑制 ④運営する障害者との交流による相互の刺激</p>



全国で準優勝
おいしいコーヒーを淹れているところ

報告

高齢者（特に独居）の方は外出することも少なく、刺激や運動量が少ないと認知症など介護ニーズが高まってきます。諏訪地域福祉活動活性化事業「高齢者の居場所づくり」の一環として第1回「すわレインボーカフェ」をCafe焙煎所ひまわり1階で開催しました。当日は3名の高齢者の方及び焙煎所諏訪ひまわり、日立市社協、包括支援センター、諏訪社協介護グループ他の皆さんが出席されました。実施内容は①焙煎所諏訪ひまわりC.C.B（障害者による全国バリスタ大会）準優勝メンバーによるドリップ披露②懇談及び軽食③諏訪社協介護グループによるレクレーションなどでした。また送迎は一部の方がコミュニティのモビリティを利用されました。

参加された3名の高齢者の方々の様子は

- ①終始楽しそうに時間を過ごされていた
- ②ディサービスへ行くのも嫌がる方が、近所に住んでいた方の思い出話を活発にされていた。
- ③レクレーションも積極的に参加され、体を動かしたり、歌を歌ったりして楽しそうでした。

今後も今回の反省点を次回の開催に生かしていきたいと思っております。皆様のお力添えをよろしくお願い致します。

お詫び

先月のすわふくしで、ギネスに挑戦 りんごの皮むきで2位の方の名前が間違っていました。訂正してお詫び申し上げます。
正しくは、大橋敏江 さんです。



みんなで脳トレしているところ

NO. 159 令和7年1月1日新年号発行
諏訪地区社会福祉協議委員会
発行責任者 荒井 俊
(35) 0731
suwashakyo@net1.
jway.ne.jp

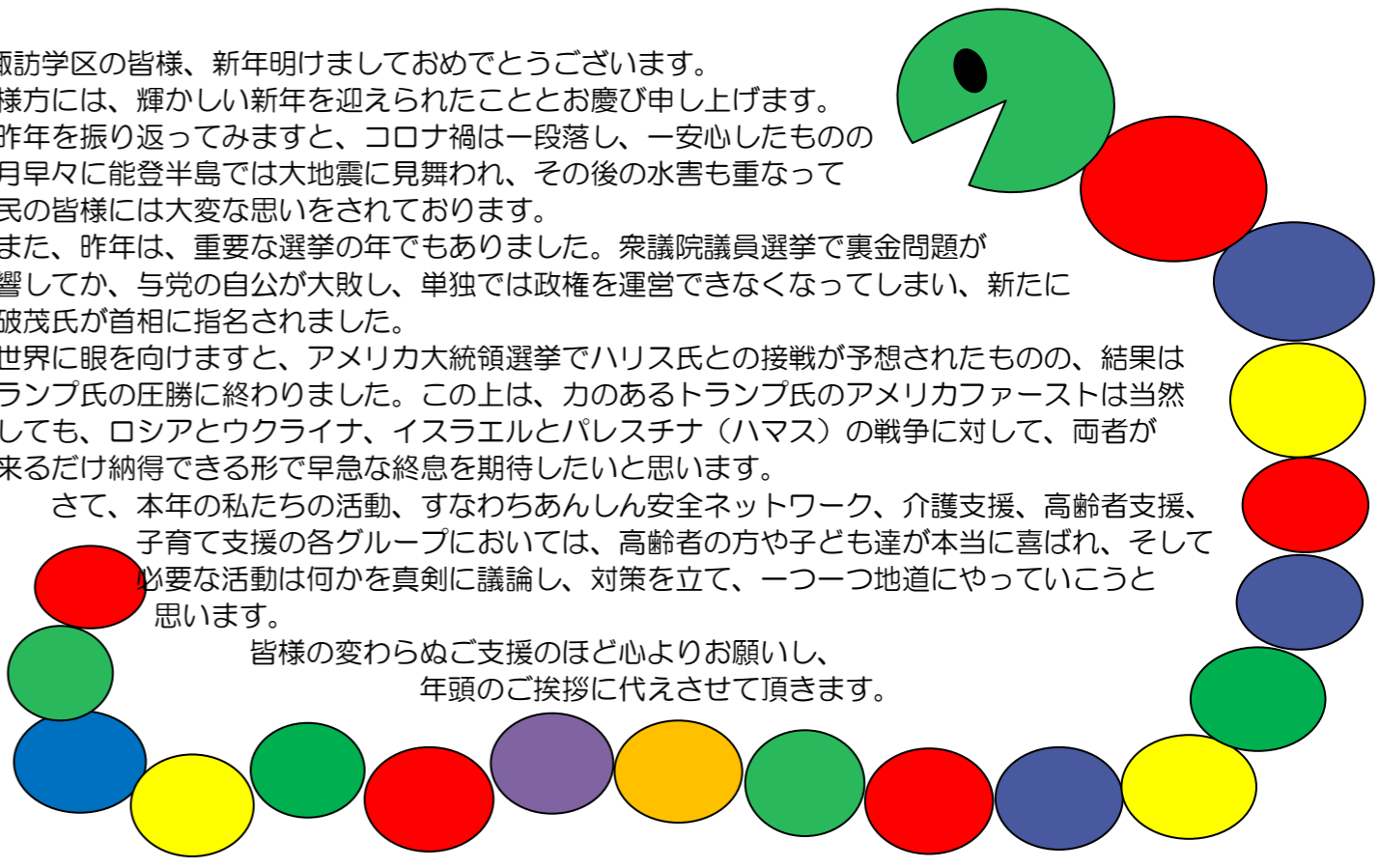
すわふくし

年頭の挨拶

諏訪社会福祉協議委員会委員長 荒井 俊

諏訪学区の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様方には、輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年を振り返ってみますと、コロナ禍は一段落し、一安心したものの正月早々に能登半島では大地震に見舞われ、その後の水害も重なって住民の皆様には大変な思いをされております。また、昨年は、重要な選挙の年でもありました。衆議院議員選挙で裏金問題が影響してか、与党の自公が大敗し、単独では政権を運営できなくなってしまい、新たに石破茂氏が首相に指名されました。世界に目を向けますと、アメリカ大統領選挙でハリス氏との接戦が予想されたものの、結果はトランプ氏の圧勝に終わりました。この上は、力のあるトランプ氏のアメリカファーストは当然としても、ロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナ（ハマス）の戦争に対して、両者が出来るだけ納得できる形で早急な終息を期待したいと思います。

さて、本年の私たちの活動、すなわちあんしん安全ネットワーク、介護支援、高齢者支援、子育て支援の各グループにおいては、高齢者の方や子ども達が本当に喜ばれ、そして必要な活動は何かを真剣に議論し、対策を立て、一つ一つ地道にやっけていこうと思っております。皆様の変らぬご支援のほど心よりお願いし、年頭のご挨拶に代えさせていただきます。



報告 日立市社会福祉協議会会長顕彰受賞
瀧澤 恵子 様

令和6年11月12日（火）シビックセンターにおいて「ふくしのつどい」が開催されました。瀧澤恵子様においては、長年にわたり、諏訪学区における地域福祉活動に積極的に協力貢献していただいたことにより、日立市社協から顕彰されました。おめでとうございます。今後、ますますのご活躍を祈念いたします。



地域包括支援センター小咲園 新年の挨拶

センター長 齋藤智明

新年あけましておめでとうございます。
地域包括支援センターより、心から新年のご挨拶を申し上げます。

昨年中は、地域の皆様のご協力とご支援により、オレンジカフェや地域ケア個別会議など、多くの活動を成功させることができました。特に高齢者の方々への相談や支援活動において、温かいご支援をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

本年も、地域の皆様が安心して暮らせる地域づくりを目指し、引き続き努力してまいります。地域の方々の健康相談や介護支援、地域交流イベントなどの活動を通じて、皆様の生活をサポートしてまいります。また、昨年は、地域の新たな取り組みとして行いましたレインボーカフェに参加させていただきました。これからも協力させていただきたいと考えており、地域の皆様との交流をさらに深めるための活動をしていきます。

高齢者の生活や介護保険など困ったこと、心配なことがあれば、お気軽にご相談ください。

皆様のご健康とご多幸を お祈り申し上げますとともに、本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。

諏訪ひまわり

代表 助川 覚



旧年中は、地域の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

特に9月に開催された障害者によるバリスタ大会「Challenge Coffee Barista」では、地域の皆様の応援により、おかげさまで全国準優勝することができました。

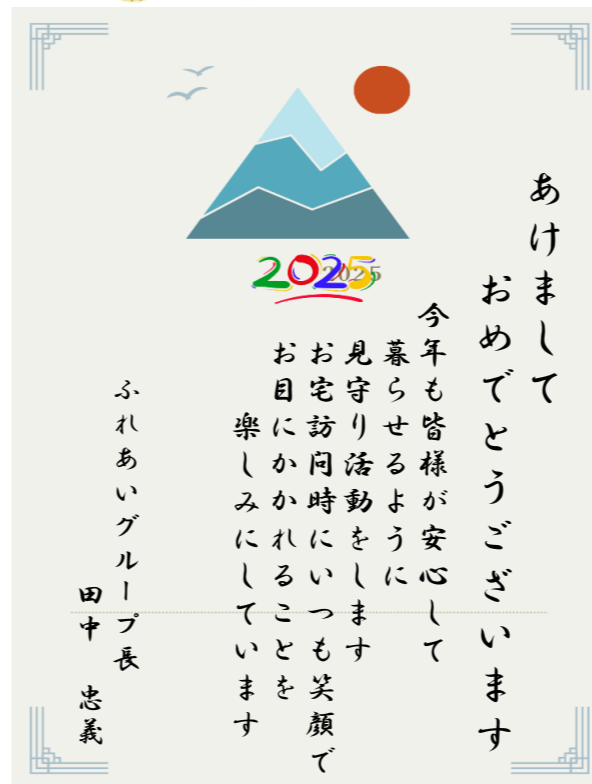
12月には、地域の皆様の『居場所』となるような「Colorful Coffee」としてリニューアルオープンしました。

諏訪ひまわりは、今年も「“ありがとう”がたくさんある素敵な居場所づくり」を目指し、諏訪町の街づくりに寄与していきます。

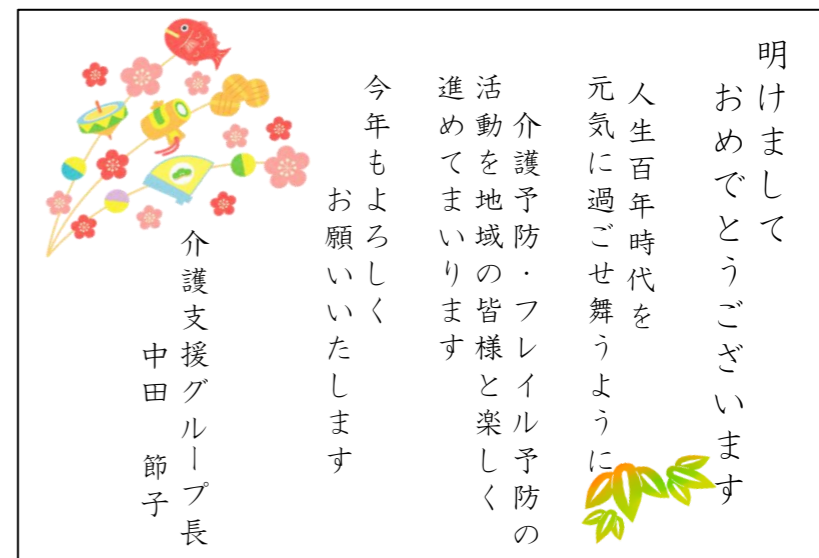
本年もよろしくお祈り致します。



各グループ長からの年賀状と活動の写真



ふれあいグループ長 田中 忠義



介護支援グループ長 中田 節子



ふれあいグループによる巡回安全サービス事業。



介護支援グループによるスクエアステップ体操。頭ではわかっているがなかなか思うように動きませんでした。

報告

諏訪学区安否確認

防災訓練

令和6年11月17日（日）諏訪学区防災訓練が実施されました。
【想定】

午前9時35分に茨城県沖を震源とするM7.5震度6弱の地震が発生した。市内では道路の陥没・家屋の崩壊により、電気・水道・ガス・通信等が停止した他、負傷者多数、火災が数か所で発生している。

という想定のもと、諏訪地区社協では、避難行動要支援者とあんしん安全ネットワーク事業への登録者を合わせて148名全員の安否確認をすることができました。
自治会会長他、関係者の皆様に厚く感謝申し上げます。



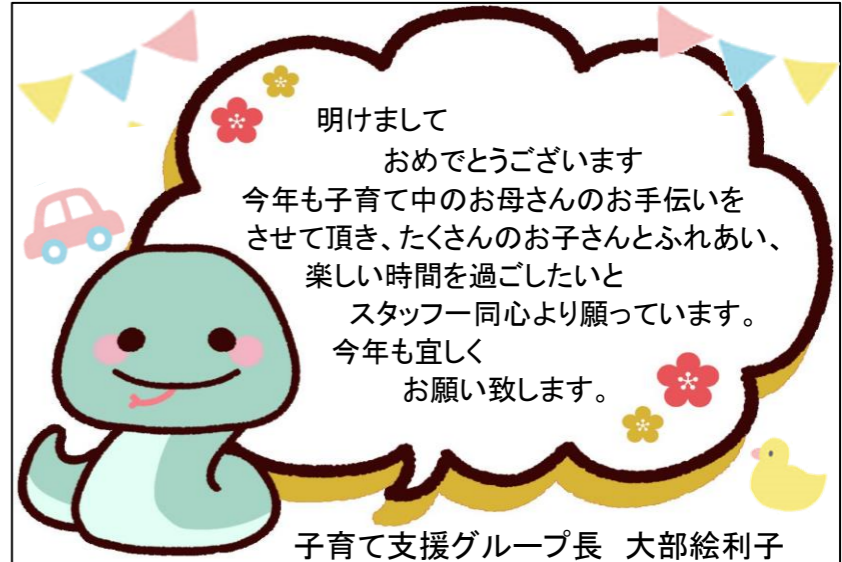
諏訪交流センターの避難訓練が行われました。当日は、囲碁サークル、おもちゃライブラリーが利用しており、「火災が発生しました」というアナウンスとサイレンのもと、利用者全員が中庭に避難しました。その後、親子で水消火器を使って、消火器の使い方の訓練も行いました。乾燥した日が続いて、全国各地で火災が発生しております。火の元には十分気を付けて、年末年始をお過ごしください。



高齢者支援グループ長 石塚 睦子



高齢者支援で久しぶりの福祉バス旅行を楽しみました。



子育て支援グループ長 大部絵利子



おもちゃライブラリーでハロウィンによる仮装。みんなかわいい～。